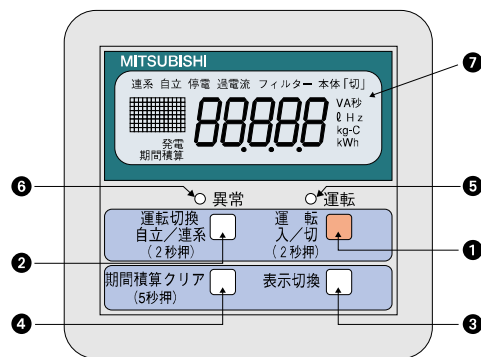


太陽光発電システム



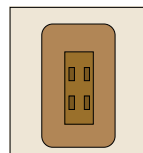
リモートコントローラ (三菱電機製)の操作方法

リモートコントローラにはタイプが2種類あります。
設置されたものがシャープ製の場合はP140をご覧ください。



各部名称

- ① 運転スイッチ
運転の入/切を行います。2秒以上押してください
- ② 運転切換スイッチ
連系運転と自立運転を切り換えます。
2秒以上押してください
- ③ 表示切換スイッチ
液晶表示部の表示内容を切り換えます
- ④ 期間積算クリアスイッチ
発電量の期間積算をクリアにします。
5秒以上押してください
- ⑤ 運転ランプ
運転中に点灯し、準備中または待機中に点滅します
- ⑥ 異常ランプ
異常のとき点灯します
- ⑦ 液晶表示部
運転状態を表示します



自立運転専用コンセント
通常のコンセントと色が
ちがいます (茶色)

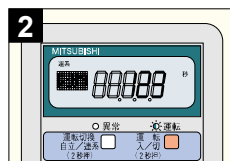
●運転設定

ふだんは、連系運転のままにしてにしてお使いください。自立運転すると太陽光で発電した電力を家庭内に供給したり、余剰電力を電力会社に売ったりできません。お子様のいたずらなどにご注意ください。

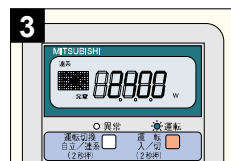
下記の操作を1度行えば、自動的に運転・停止し、以後の操作は不要です。



運転切換スイッチを2秒以上押し、連系運転にします。運転スイッチは1回押すごとに「連系」→「自立」→「連系」と切り替わります。液晶表示部に「連系・テイシ」の文字と数字が確認してください



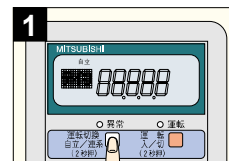
運転スイッチを2秒以上押すと、運転準備状態となり、その後に運転を開始します。条件によっては運転準備までに最大約5分(300秒)間かかります。その際「レンケイマチ」の文字と数字が表示され、数字はカウントダウンします。数字が0になると連系・ジュンビが表示され運転準備を開始します



運転が開始されると「連系・発電」とが表示され、運転ランプが点灯し、液晶表示部に「太陽マーク」と現在の発電量が表示されます

●停電時の太陽光発電の使い方

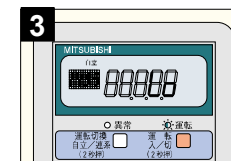
太陽光発電システムは、停電時に自立運転コンセントを利用して電気機器を使用することができるようになっています (自立運転)



運転切換スイッチを2秒以上押し、自立運転にします。表示部には「自立・テイシ」と表示されます。運転スイッチは1回押すごとに「連系」→「自立」→「連系」と切り替わります



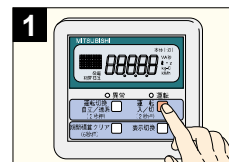
運転スイッチを2秒以上押し、運転準備を開始し、その後に運転を開始します。運転が開始されると運転ランプが点灯し、液晶表示部に「50Hz・1000」などと、自立運転出力コンセントに接続した機器の消費電力が表示されます



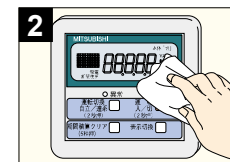
発電量が少なく接続した機器が作動しないときは、液晶表示部に「ハッデンフック・Lo」と表示され、運転ランプが点滅状態となります



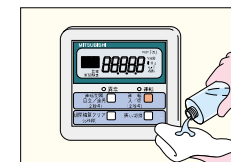
リモートコントローラのお手入れ



お手入れの前に、必ず運転スイッチを「切」にしてください



リモートコントローラの手入れは、中性洗剤を湿した布をかたくしぼって拭き取り、洗剤が残らないように乾いた布でよく拭き取ってください



変質・変色の原因になるので、シンナー・アルコール・ベンジン・ガソリン・灯油・スプレー・アルカリ洗剤等は使用しないでください

●使用上のご注意はP141をご参照ください。